

2020年7月31日

大学院人間科学研究科修士課程2年制 一般入学試験2次選考について

入試要項に記載してある通り、2021年度入試では2次試験を、Web会議システム(Zoom)を利用したオンライン試験として実施します。接続方法など、受験にあたっての具体的な注意事項は1次選考合格者に個別に通知しますが、以下に、オンライン試験の実施方法と、受験にあたって必要な機器環境および注意事項を示します。受験者は入試要項とあわせてよく読み、必要な環境を整えてください。

試験の実施方法

- ・ 昨年度まで2次選考では、専門科目試験(「共通問題」と「選択問題」)と英語試験、面接試験を所沢キャンパスにおいて実施していました。今年度は、専門科目試験の「共通問題」と英語試験をオンラインによる筆記試験として、専門科目試験の「選択問題」と面接試験をオンラインによる面接試験として実施します。
- ・ 専門科目試験の「共通問題」と英語試験は、試験開始時刻になったら、Web会議システム(Zoom)の画面上で試験問題を提示します。受験者はWeb会議システム(Zoom)に接続した状態で、画面上の問題をみながら、所定の解答用紙(1次選考合格者に対して事前に送付します)に手書きで解答を記入します。そしてその解答用紙をスマートフォン等を用いて写真に撮る、あるいはスマートフォン等にあらかじめインストールしたスキャンアプリ(Adobe Scan等)を用いてスキャンし、画像ファイルあるいはPDFファイルを試験時間内に所定の宛先までメールに添付して送付します。
- ・ 解答用紙の原本は、メールで送信された画像ファイルあるいはPDFファイルと照合するため、試験終了後に郵送にて提出していただきます。
- ・ TOEFL/TOEICの基準点以上のスコアを提出した場合には、英語試験を免除します。
- ・ 専門科目試験の「選択問題」については、オンラインによる面接試験のなかで口頭試験として実施します。ただし、志望する研究領域によっては、別途、事前課題を課す場合があります。研究領域による事前課題の有無については、1次選考合格者に個別に通知します。また、事前課題を課す場合、2次選考の約1週間前(10月2日を予定)にメールで個別に通知します。
- ・ 専門科目試験も英語試験も、試験の実施方法は変更しますが、出題の意図に変更はありません。
- ・ 試験日前に受験者と大学との接続テストを実施します。実施日は1次選考合格者に個別に通知します。接続テストの実施日は9月中旬から下旬を予定しています。

機器環境

1. コンピュータ (PC)

- ・ ノートパソコンまたはデスクトップパソコンを用意してください。ただし、インターネットに接続されているものに限りません。
- ・ コンピュータ (PC) の準備にあたっては、Web 会議室システム (Zoom) の推奨要件を参考にしてください。「zoom ヘルプセンター」 (<https://support.zoom.us/hc/ja>) の「始めに」にシステム要件がまとめられています。Windows あるいは Mac のコンピュータ (PC) で受験する場合には「デスクトップ」の「Windows、macOS、Linux のシステム要件」を確認してください。

2. インターネット

- ・ 有線または無線ブロードバンドのインターネット接続 (3G または 4G/LTE) が必要です。オンライン試験時間中はインターネットに常時接続する必要があります。通信速度は 600kbps/1.2Mbps (上り/下り) が必要です。事前に、各自で通信速度テストを実施し、十分な速度であることを確認してください。Google 検索などで「インターネット速度テスト」「internet speed test」と検索し、「速度テストを実行」を選択してください。

3. Web カメラ

- ・ コンピュータ (PC) に接続されており、720p 以上の解像度の Web カメラを用意してください。外付けのものでも構いません。ただし、Web カメラに目隠しをしたり、フィルターをかけたりすることは認めません。
- ・ 試験実施前にコンピュータ (PC) あるいは Web カメラを 360 度まわしていただき、受験環境 (室内および机の上) を確認します。それが可能なコンピュータ (PC) あるいは Web カメラをご用意ください。

4. 撮影機器および通信機器

- ・ オンラインによる筆記試験 (専門科目試験の「共通問題」と英語試験) では手書きの解答用紙を撮影、あるいはスキャンして試験時間内にファイルを送付していただきます。コンピュータ (PC) とは別に、スマートフォンなど写真撮影とメールの送信機能のある通信機器が必要です。写真撮影の解像度が低すぎる場合、採点において不利になる場合があります。スマートフォン等にあらかじめインストールしたスキャンアプリ (Adobe Scan 等) を用いてスキャンし、PDF ファイルとして提出することも認めます。
- ・ 受験時の接続トラブル等に対応するため、緊急連絡用に通話機能のある通信機器 (スマートフォンなど) をご用意ください。解答用紙を撮影し送付するための通信機器と同一のものでも構いません。

5. イヤホンとマイク、あるいはヘッドセット

- ・ コンピュータ(PC)に内蔵されている機材の使用は可能ですが、周囲の雑音などを軽減するため、必ず音声機器についてはイヤホンを使用してください。
- ・ オンラインによる面接試験ではマイクも必要です。
- ・ イヤホンとマイクが同期されているヘッドセットの使用を推奨します。
- ・ 試験時間中は試験実施者側の指示によって、音声をミュートにする場合があります。しかし、映像についてはミュートにすることは認めません。

注意事項

1. 室内環境など

- ・ 外部の音が入らない静謐な部屋で、受験者本人以外が居ない状態にし、窓や扉を完全に閉め、外が見える場合はカーテン等で遮蔽してください。
- ・ 試験時間中に他の人が部屋に入ることを禁止します。メールやLINEなどを使って他の人と連絡を取り合うことも禁止します。
- ・ 試験時間中は飲食を禁止します。
- ・ 試験時間中はバーチャル背景の使用を禁止します。
- ・ 試験時間中は大きな音を立てることを禁止します。また、筆記試験時間中は声を出すことを禁止します。

2. 録画および録音

- ・ 試験時間中は受験者側による録画および録音を禁止します。
- ・ 試験実施者側は、受験中のデータを選考に活用するために録画および録音を行います。なお、選考が終了したら、録画・録音したデータは破棄します。

3. 服装

- ・ 帽子やマスクなどで顔が隠れない状態で受験してください。
- ・ 受験にふさわしい服装で受験してください。

4. 机上的にけるもの

- ・ コンピュータ(PC)、キーボード、マウスまたはトラックパッド、イヤホンまたはヘッドセット
- ・ 受験票
- ・ 解答用紙
- ・ 黒色の鉛筆またはシャープペンシル（薄いと判別できない可能性があるため、HB以上のものを使用してください）
- ・ 消しゴム
- ・ 解答用紙の提出に使用する、写真撮影とメールの送信機能のある通信機器（スマートフォンなど）
- ・ 緊急連絡用にあらかじめ電話番号を届け出た通信機器（解答用紙の提出に使

用する通信機器と同一のものでも構いません)

5. その他

- ・ 機器の準備および通信費用は受験者が負担することとします。
- ・ 試験実施者側の指示に従わない場合、受験を中止させる場合があります。
- ・ オンラインによる試験を受験するにあたって不正行為と認められた場合、当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めません（入学検定料は返還しません）。また、当該年度における当学の全ての入学試験を無効とします。
- ・ Web 会議システム (Zoom) の接続方法などを含めた諸注意は、1 次選考合格者に個別に通知します。

以上